医療法人新産健会　健康経営戦略マップ（2028年度評価設定）

健康投資

様々な効果に関連する健康投資

- 日常生活習慣の改善推進
- 予防医療の理念を基に従業員自身の疾病予防、早期発見、早期治療の推進
- 従業員の健康管理、向上のシステム構築

各種セミナーの実施
（新卒、管理者、メンタルヘルス、食事、運動、睡眠、婦人科など）

健康イベントの実施
（健康診断改チャレンジ、ウォーキングなど）

がん検診補助制度
（法人内医療機関による無料実施、定期健診時に付加、費用補助）

食事のサポート
（特別価格による軽食、健康飲料の社内販売）

ストレスチェックの実施及び集団分析の活用

心身の不調リスク者へのサポート連携強化啓蒙

産業保健スタッフによる個別面談の実施
（長時間労働、昇格者、管理者、高ストレス者、メンタルヘルス不調、特定保健指導、禁煙指導など）

従業員の健康課題

- ・女性従業員数に対する子宮頸がん検診受診率の低さ
- ・精密検査受診率から見る有所見者の健康意識の低さ
- ・ワークエンゲイジメントの低迷

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
各種セミナー参加率	日常生活の改善、健康活動の実施状況	アブセンティーイズム
各種イベント参加率	精密検査受診率	プレゼンティーイズム
がん検診受診率（胃・大腸・婦人科）	朝食・昼食欠食率	ワークエンゲイジメント
食事サポート活用状況	喫煙率	メンタルヘルス不調による休職者数
ストレスチェック受検率 高ストレス者数	残業時間数	離職率
面談件数	特定保健指導対象者数	
精密検査者率	産業保健スタッフへの相談連携数	

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
健康経営活動の推進による組織や環境改善、従業員の満足度	健康経営推進、健康経営優良法人の認定取得	産業保健スタッフ所属の健康推進室との連携

目標年：2028年度

KGI

- ・精密検査対象者対前年度比改善
- ・精密検査受診率100%
- ・婦人科がん検診対前年度比増加 ※子宮頸がん検診率20%以上（2024年度3.6%）
- ・アブセンティーイズム プレゼンティーイズム ワークエンゲイジメントスコア 対前年度比改善
- ・メンタルヘルス不調での休職者数 対前年度比減少
- ・産業保健スタッフの個別相談、面談数 対前年度比増加
- ・正職員の離職率12%以内（2024年度時点／過去5年平均15%）

健康経営の目標

- ・心身共に健康的な職場環境の実現とセルフケア能力の向上
- ・従業員の生産性向上
- ・従業員のワークエンゲイジメントの向上

健康経営の推進方針

「健康とは病気を治して手に入れるものではなく、そもそも病気にならないこと」という予防医療の経営理念に基づき、従業員一人ひとりの心身の健康保持増進と生産性向上を目指し、地域の健康維持に貢献する。

経営方針

「健康とは病気を治して手に入れるものではなく、そもそも病気にならないこと」という予防医療の経営理念に基づき、地域医療に貢献する。

「職員が幸せであれば、いい仕事ができる」をモットーに、従業員一人ひとりの心身の健康保持増進を目指す。

2025年10月改訂